

2016年度 奨学金申請書

公益財団法人ロッテ財団
理事長 重光 宏之 殿

貴財団の奨学金の支給を受けたく申請致します。

申請年月日 西暦 年 月 日

フリガナ

申請者署名 _____

写真 (カラー)

(5×4cm)
上半身の写真

裏面に氏名を書いて
のりではりつけること

氏 名					
(アルファベットで記入)					
フリガナ					
氏 名					
(漢字名又はカタカナ)					
国 籍		在留資格		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生 年 月 日	19 年 月 日生	年齢	2016年 歳 4月1日現在	結婚	<input type="checkbox"/> 既婚 <input type="checkbox"/> 未婚
現 住 所	(〒 -)	最寄り駅	線 駅		
	電話 ()	携帯電話	()		
	E-mail: (パソコン)	E-mail: (携帯)			
在 学 大 学 名 等	大 学	大学	学部	学科	()年次
	大 学 院	大学院		研究科	
		修士課程 (博士前期課程)		専攻	()年次
		博士課程 (博士後期課程)			()年次
入 学 時 期	西暦 年	4月入学	・	10月入学	
申請者の大学に おける担当部課等	担当部課名 (フリガナ) 氏 名 E-mail:	電話 ()			
指 導 教 員 等	職 名 (フリガナ) 氏 名	電話 ()			

履 歴 書

西暦 年 月 日現在

(フリガナ)
氏 名

来日時期 年 月 日

学 歴 等

学 校 区 分	学 校 名	正 規 年 数	在 学 期 間 (卒 業 ・ 中 退 の い ず れ か に ○ を つ け る)	専 攻 学 科
高 校		年	入 学 年 月 卒 業 ・ 中 退 年 月	
日 本 語 学 習 校 (大 学 別 科 含 む)		年	入 学 年 月 卒 業 ・ 中 退 年 月	
大 学 (1)		年	入 学 年 月 卒 業 ・ 中 退 年 月	
大 学 (2)		年	入 学 年 月 卒 業 ・ 中 退 年 月	
大 学 院 (1) (研 究 生 , そ の 他)		年	入 学 年 月 卒 業 ・ 中 退 年 月	
大 学 院 (2) (修 士 ・ 博 士 前 期)		年	入 学 年 月 卒 業 ・ 中 退 年 月	
大 学 院 (3) (博 士 ・ 博 士 後 期)		年	入 学 年 月 卒 業 ・ 中 退 年 月	
兵 役	過 去 将 来 の 予 定	年 月 日 から 年 月 日 から	年 月 日 まで 年 月 日 まで / 不 明	
賞 罰				

勤 務 職 歴

勤 務 先 名 (所 在 地)	職 務 内 容 (役 職 名)	勤 務 期 間
()		入 社 年 月 退 社 年 月
()		入 社 年 月 退 社 年 月
()		入 社 年 月 退 社 年 月

そ の 他

内 容	期 間
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月
	年 月 ~ 年 月

本人申告書

西暦 年 月 日現在

(フリガナ)

氏 名

あなたの本国（実家）の住所(アルファベットで)

あなたの本国（実家）の電話番号

(1) 家族状況（両親、配偶者、子供、兄弟姉妹）

家族氏名	続柄	年齢	現住所	職業・勤務先(勤務内容) 又は学校名

(2) 経済状況

平均収入月額合計 (①～⑤の合計)		円	摘 要	
内 訳	①本国等からの仕送り額	円	仕送り者名	
	②アルバイトの収入	円	職務内容	
	③その他の収入	円	内 容	
	④奨学金 (現在受給している内容)	円	奨学金の名称 () 受給期間 年 月～ 年 月	
	⑤単発の奨学金	総額 円 (月額 円)	奨学金の名称 () 受給時期 年 月	
	現時点で他財団に応募している時はその財団名を記入「 」			
住居費月額 (食費含まず・自己負担分)	円	住居区分(寮・下宿・アパート・借家・持ち家・その他) ルームシェア (している・していない)		
2015年度授業料年間支払額	(イ) 円	免除の有無(全額免除、一部免除、免除なし)		
免除額 (減免額)	(ロ) 円	(イ)-(ロ)が実際に支払った授業料年間支払額		

(3) 連絡先（自分の国へ一時帰国している時、長い間旅行している時などの日本での連絡先）

フリガナ			
氏名	申請者との関係 ()		
現住所	(〒)	電話()	—

日本留学の目的・将来希望する進路（又は留学後の予定）は、別紙の用紙に記入してください。

申請書類記入上の注意

全般的事項に

- (1) 原則として日本語（楷書）で、直筆で丁寧に記入すること。
- (2) アルファベット使用の場合は活字体で記入すること。
- (3) 数字は算用数字を用いること。
- (4) 該当する欄はすべて記入すること。
- (5) 記入は万年筆またはボールペンで書くこと。

「2016年度奨学金申請書」について

在学大学名等欄は、大学名を記入し、学部の場合は学部名・学科名・年次を記入する。

入学時期は該当するものに○印をつけること。

大学院の場合は、研究科名・専攻名を記入し、該当する課程に○印をつけること。

年次は記入時点ではなく、2016年4月現在によって記入する。

「履歴書」について

- (1) 学歴については在籍した学校名を記入すること。（複数の場合はすべて記入）
- (2) 大学院については自分の属する課程を○印で囲むこと。入学時期についても同様のこと。
- (3) 職歴については本国および日本における職歴を記入のこと。
- (4) 日本語学習校については大学別科の場合も記入すること。
- (5) その他欄には、高校入学後、学歴等・職歴欄に該当しない期間がある場合、記入のこと。
※なお、高校入学から現在の大学（大学院）在籍まで、学歴、職歴、その他を通して空白の期間がないように記入すること。

「本人申告書」について

- (1) 家族氏名欄には、父母のほか、配偶者・子供・兄弟姉妹について記入すること。
- (2) 職業・勤務先欄は、具体的に記入する。できれば役職等も記入すること。
父母死亡の場合は「死亡」と記入し、生前の職業・勤務先を記入すること。
在学中のものは学校名・学年を記入すること。
- (3) 配偶者が留学生又は社会人で日本政府奨学金、その他の奨学金、給与所得等の収入がある場合には、「経済状況」の「(3) その他の収入」「内容」欄に記載すること。
- (4) 単発の奨学金がある場合は総額を記載し、それを12ヶ月で割った金額を月額として、下の段に記載し、その月額を①から⑤の合計金額に含めること。
- (5) 「日本留学の目的」欄、および「将来希望する進路（又は、留学後の予定）」は、別紙用紙に記入すること（各200字以内）。

申請書類の提出期限

各大学の締切り期間までに、申請書類を揃え、大学等の事務所に提出すること。

ご質問等は、各大学の事務所に問い合わせ下さい。なお、当申請に関する書類につきましては、当財団で厳重に管理し、選考目的以外に使用したり、申請者の許諾なく第三者に開示したりしないものとします。